平成26年６月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年11月７日

上場会社名	株式会社チャーム・ケア・コーポレーション		上場取引所　東
コード番号	6062　　ＵＲＬ　http://www.charmcc.jp/		
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）下村　隆彦	
問合せ先責任者	（役職名）取締役経営管理部長	（氏名）五條　久徳	ＴＥＬ　06-6445-3389
四半期報告書提出予定日	平成25年11月７日	配当支払開始予定日	－

四半期決算補足説明資料作成の有無：　無

四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年６月期第１四半期の業績（平成25年７月１日～平成25年９月30日）

（１）経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年６月期第１四半期	1,400	17.5	178	52.6	122	105.6	62	133.7
25年６月期第１四半期	1,191	－	116	－	59	－	26	－

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年６月期第１四半期	38.51	－
25年６月期第１四半期	16.47	－

（注）潜在株式調整後１株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年６月期第１四半期	8,464	1,157	13.7
25年６月期	8,472	1,119	13.2

（参考）自己資本　　26年６月期第１四半期　　1,157百万円　　25年６月期　　1,119百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年６月期	－	0.00	－	15.00	15.00
26年６月期	－				
26年６月期（予想）		0.00	－	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成26年６月期の業績予想（平成25年７月１日～平成26年６月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	2,872	17.9	300	15.9	202	36.7	105	△4.5	64.51
通期	5,918	16.5	442	△26.7	245	△36.7	127	△49.5	78.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年６月期１Ｑ	1,632,000株	25年６月期	1,632,000株
②　期末自己株式数	26年６月期１Ｑ	32株	25年６月期	32株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年６月期１Ｑ	1,631,968株	25年６月期１Ｑ	1,632,000株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２頁「（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
第１四半期累計期間 …… 6
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（セグメント情報等） …… 7
（重要な後発事象） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策により企業収益や個人消費に改善の動きが見られるなど景気の回復局面にある一方、平成26年４月以降の消費税増税や電気・ガス料金の値上げ等に対する懸念も強く、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

介護業界におきましては、政府の社会保障制度改革会議において、現行一律１割負担からの介護保険自己負担割合の見直し、介護度が軽い「要支援者」に対する予防給付の地域支援事業への移行、特別養護老人ホームの入居要件の厳格化など業界全体に影響が予想される提言がなされ、平成27年度以降の実施に向けて検討が進められております。

このような状況下で当社は、中重度・認知症の要介護者への対応に加え、医療が必要になった場合の体制強化を推進することで、既存ホームにおいて高い入居率を維持するとともに、前事業年度に開設したホームにつきましても入居が順調に進んでおります。また、新規ホームにつきましては、当第３四半期以降の開設に向けて準備が計画通り進捗しております。

以上の結果、当第１四半期累計期間の売上高は1,400百万円（前年同期比17.5%増）、営業利益は178百万円（同52.6%増）、経常利益は122百万円（同105.6%増）、四半期純利益は62百万円（同133.7%増）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

① 介護事業

当第１四半期累計期間におきましては、前事業年度に開設したホームの入居促進が奏功したことにより、売上高は1,386百万円（前年同期比17.8%増）、セグメント利益は267百万円（同31.0%増）となりました。

② その他

当第１四半期累計期間におきましては、売上高は13百万円（前年同期比4.8%減）、セグメント利益は８百万円（同7.8%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第１四半期会計期間末における流動資産は1,983百万円となり、前事業年度末に比べ122百万円減少いたしました。この主な要因は、売掛金が13百万円、その他に含まれている繰延税金資産が29百万円増加した一方で、現金及び預金が171百万円減少したことによるものであります。固定資産は6,481百万円となり、前事業年度末に比べ114百万円増加いたしました。この主な要因は、差入保証金が101百万円、その他に含まれている金銭の信託が66百万円増加した一方で、減価償却により有形固定資産が62百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は8,464百万円となり、前事業年度末に比べ８百万円減少いたしました。

（負債）

当第１四半期会計期間末における流動負債は1,631百万円となり、前事業年度末に比べ26百万円増加いたしました。この主な要因は、賞与引当金が81百万円、その他に含まれている未払費用が12百万円増加した一方で、未払法人税等が37百万円、その他に含まれている未払金が30百万円減少したことによるものであります。固定負債は5,675百万円となり、前事業年度末に比べ72百万円減少いたしました。この主な要因は、退職給付引当金が４百万円増加した一方で、長期借入金が65百万円、長期前受収益が12百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は7,307百万円となり、前事業年度末に比べ46百万円減少いたしました。

（純資産）

当第１四半期会計期間末における純資産合計は1,157百万円となり、前事業年度末に比べ38百万円増加いたしました。これは四半期純利益を計上したことによるものであります。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年６月期の業績予想につきましては、平成25年８月９日に公表しました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年６月30日）	当第１四半期会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,400,729	1,229,189
売掛金	567,996	581,258
貯蔵品	1,251	1,189
その他	136,074	171,686
流動資産合計	2,106,052	1,983,324
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,063,862	5,063,862
減価償却累計額	△1,293,303	△1,339,506
建物（純額）	3,770,559	3,724,356
構築物	152,738	152,738
減価償却累計額	△81,564	△84,422
構築物（純額）	71,173	68,315
機械及び装置	7,775	7,775
減価償却累計額	△6,244	△6,369
機械及び装置（純額）	1,530	1,405
車両運搬具	7,123	7,123
減価償却累計額	△6,925	△6,939
車両運搬具（純額）	198	184
工具、器具及び備品	119,505	128,437
減価償却累計額	△97,667	△100,120
工具、器具及び備品（純額）	21,838	28,316
土地	743,859	743,859
リース資産	995,257	995,257
減価償却累計額	△174,896	△185,639
リース資産（純額）	820,361	809,618
建設仮勘定	3,933	5,033
有形固定資産合計	5,433,452	5,381,089
無形固定資産	29,393	30,386
投資その他の資産		
差入保証金	669,776	771,139
その他	234,679	299,375
貸倒引当金	△537	△537
投資その他の資産合計	903,918	1,069,976
固定資産合計	6,366,764	6,481,452
資産合計	8,472,817	8,464,777

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年６月30日)	当第１四半期会計期間 (平成25年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	48,988	50,054
短期借入金	178,600	190,003
1年内返済予定の長期借入金	535,221	534,348
未払法人税等	132,481	95,130
前受収益	275,333	279,156
賞与引当金	26,831	108,498
その他	407,206	374,061
流動負債合計	1,604,660	1,631,253
固定負債		
長期借入金	3,900,692	3,834,896
リース債務	946,508	940,790
退職給付引当金	60,430	65,245
役員退職慰労引当金	95,000	98,558
長期前受収益	603,840	590,957
資産除去債務	78,571	78,973
その他	63,894	66,525
固定負債合計	5,748,938	5,675,946
負債合計	7,353,599	7,307,199
純資産の部		
株主資本		
資本金	192,100	192,100
資本剰余金	181,100	181,100
利益剰余金	746,050	784,409
自己株式	△31	△31
株主資本合計	1,119,218	1,157,577
純資産合計	1,119,218	1,157,577
負債純資産合計	8,472,817	8,464,777

（２）四半期損益計算書
（第１四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成24年９月30日）	当第１四半期累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	1,191,581	1,400,223
売上原価	925,118	1,095,706
売上総利益	266,463	304,517
販売費及び一般管理費	149,751	126,396
営業利益	116,711	178,120
営業外収益		
受取利息	145	114
受取保険金	822	－
受取賃貸料	814	874
その他	353	141
営業外収益合計	2,135	1,130
営業外費用		
支払利息	52,378	50,493
その他	6,788	6,078
営業外費用合計	59,167	56,572
経常利益	59,679	122,678
税引前四半期純利益	59,679	122,678
法人税、住民税及び事業税	64,908	91,739
法人税等調整額	△32,112	△31,900
法人税等合計	32,796	59,839
四半期純利益	26,883	62,839

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第1四半期累計期間(自　平成25年7月1日　至　平成25年9月30日)

1．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他(注)	合計
	介護事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	1,386,363	1,386,363	13,860	1,400,223
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―
計	1,386,363	1,386,363	13,860	1,400,223
セグメント利益	267,940	267,940	8,782	276,722

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	267,940
「その他」の区分の利益	8,782
全社費用(注)	△98,602
四半期損益計算書の営業利益	178,120

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。